



大垣まつり

5月9日
10日
日 土

大垣に初夏の訪れを告げる大垣まつり——。
今年度は5月9日(土)・10日(日)の両日、八幡神社周辺で行われます。

360年余の伝統を受け継ぐ11両の軸が、新緑まばゆい城下町を華やかに巡行し、華麗な元禄絵巻を繰り広げます。

八幡神社への奉芸や各地での掛芸では、軸ごとに巧妙なからくりや子どもによるかわいい踊りを披露します。

伝統ある大垣まつりにぜひお出かけください。

詳しくは、大垣祭出軸運営委員会事務局(商工観光課内線515)でお尋ねください(巡行コースなどは、本紙5月1日号でお知らせします)。



市所蔵美術品展

花模様の調べ

～市川里美の奏でる絵本世界～



©2009 by Satomi Ichikawa

シユセツトとニフ、おづかに(富山県刊)

市所蔵美術品の中から、毎回テーマを決めて作品を紹介する「大垣市所蔵美術品展」。今回は、大垣市出身の絵本作家・市川里美さんの絵本原画の中から「花」をテーマに作品を紹介します。

*とき/4月25日(土)～5月24日(日) 午前9時～午後5時〔5月5日を除く毎週火曜日と4月30日、5月7・11日は休館〕

*ところ/サイトピアセンターアートギャラリー(学習館1階)

*入場料/無料

*主催/市教育委員会

詳しくは、大垣市文化事業団事務局事業係(☎82-2310)へ。

守屋多々志美術館

奥の細道紀行320年
特集展示

守屋多々志 扇面芭蕉の世界

今年度は、俳聖・松尾芭蕉の「奥の細道紀行」から320年の節目の年にあたります。

これを記念して今回の特集展示は、守屋多々志画伯晩年の代表的なライフワーク「扇面芭蕉」シリーズから、奥の細道を中心に作品を紹介します。あわせて、船町の生家を題材にした「ふるさとの家」や繰り返し描いた「住吉燈台(夏祭)」やそのスケッチで、守屋画伯の芭蕉への思いをたどりませう。

詳しくは、守屋多々志美術館(☎・FAX81-0801)へ。

*とき/4月23日(木)～6月28日(日) 午前9時～午後5時〔5月5日を除く毎週火曜日と4月30日、5月7・11日は休館〕

*ところ/守屋多々志美術館(郭町2)

*入館料/300円(高校生以下は無料)

*主催/市教育委員会

*作品解説/4月29日、5月2・3日のいずれも午後2時から同美術館学芸員による作品解説を行います



蛤のふたみに別行秋そ

ワークショップ「扇面芭蕉と舞台美術」

*とき・ところ/4月29日(水・祝) 午後2時～4時＝守屋多々志美術館、多目的交流イベントハウス(郭町2)

*内容/NPO法人花の会による講演、浄瑠璃や踊りの上演など

*参加料/入館料300円(高校生以下は無料)



草の戸も住み替る代ぞ雛の家

2006緑の村まつり

かみいしづ緑の村公社は、かみいしづ緑の村公園を会場に「緑の村春まつり」を開催します。ご家族連れなど皆さんでお出かけください。

詳しくは、同公社(☎45-2287)へ。

*とき/5月3日(日・祝)～5日(火・祝) 午前10時～午後4時

*内容/▷3日＝あまごつかみ体験、クラフト教室、時山刺し子展、野点茶会、バザー ▷4日＝ふわふわぞうさんランド、フリーマーケット、クラフト教室、時山刺し子展、バザー、アマゴつかみ体験 ▷5日＝移動動物園、ふわふわぞうさんランド、フリーマーケット、クラフト教室、バザー、アマゴつかみ体験 ※アマゴつかみ体験は午前11時～(整理券を午前10時から配布)

社団法人全日本トラック協会会長など業界団体の要職をつとめる一方、大垣商工会議所会頭のほか幾多の公職を歴任し、郷土の発展に献身的な努力を続けた。また、地域社会の発展とスポーツ振興に」と大垣城乾(隔檜)の再建、大垣市総合体育館の建設などに多額の寄付を行った。昭和42(1967)年には財団法人田口福寿会を設立。市内小・中学校への図書や寄贈、交通遺児の高校生への育英資金の援助、母子家庭の子弟援助のほか、体育振興や文化活動など、幅広い助成が続けられている。昭和56(1981)年の福寿会への1300万株(120億円相当)もの追加寄付は全国を驚かせるものであった。こうした功績に対し市は、名誉市民の称号を贈った。



田口利八は、明治40(1907)年2月、現在の長野県南木曾町で生まれた。トラック運送事業の果たす役割の重要性を洞察し、昭和5(1930)年、現在の下呂市萩原町に中古トラック1台でトラック運送業「田口自動車」を創業。昭和8(1933)年に事業拡大のため拠点を大垣に移した。いつも先を見越した経営をし、昭和22(1947)年に東京・大阪間の「長距離輸送定期便構想」を打ち出し、昭和25(1950)年に達成するに至った。そして業界のパイオニアとして全国に路線網を開拓し、わが国最大の長距離路線トラック輸送企業へと成長させた。

郷土大垣の輝く先賢

スポーツ・文化の振興にも貢献した日本のトラック王

田口利八

